



県政報告 県政を身近に

平成31年
2019
冬季号

Vol.30

埼玉県議会議員

武内まさふみ

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈ご挨拶〉

平成最後の新年を迎えられましたことを慶び申し上げます。県政報告はおかげさまで、今回で第30号を発行することができました。私はこの7年半余りの中で「県政を身近に！」をモットーに、地元の皆様に県政の動きや県事業の進展、議会活動の様子などを伝えてまいりました。「県政が身近になった」との声が次第に増えていることに、大きな力を頂いています。

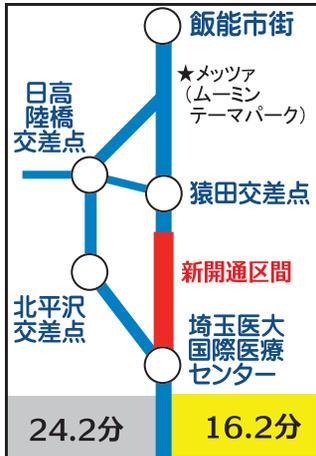
これからも引き続き、住民の皆様が誇りの持てる毛呂山町、鳩山町、越生町、そして埼玉県をめざして邁進してまいります。

県道飯能寄居線バイパスが全区間開通



県道飯能寄居線バイパスが、平成30年12月22日に越生町、毛呂山町、日高市を結ぶ全線が開通しました。平成24年2月に毛呂山町役場前から日高市までが開通して以来、県議会議員はじめ関係市、町の首長により、残りの日高市北平沢工区2.7kmの早期開通を要望してまいりました。その結果、当初見込みの平成31年3月までの予定より早く全線（12.2km）

を開通させることができました。本路線の開通により、渋滞緩和はもとより、病院への救急搬送の迅速化や経済活動の活性化、観光人口の増加が期待されます。特に、本年3月、宮沢湖にムーミンのテーマパークが本格オープンすることにより、飯能市のみならず周辺の市、町における観光面での波及効果も見込まれます。
おおよそ8分の時間短縮が期待されます。



百条委員会の審議が始まる!!

米沢市の所有地が国の道路事業にかかり、公共移転を理由に第一種農地の転用許可を受けた食品機械メーカーが、その土地をスーパー運営会社に転売した案件について調査するため設置された「熊谷市上之地区における農地転用に係る調査特別委員会」が、昨年12月5日に第1回目が開催されました。ここでは、県の総括的な対応事実について、農転許可を担当する農政課に経緯を質しました。

第2回委員会は12月29日に開催され、県及び熊谷市の農地担当職員を証人として喚問しました。

第3回委員会は1月11日に開催され、熊谷市の開発規制課の担当者と当該案件の申請者である(株)新井機械製作所の代表取締役社長を証人として喚問しました。



▲百条委員会が始まる



▲米沢市の公共移転対象地を視察

平成30年12月定例県議会 (平成30年12月3日～12月21日)

補正予算 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業に係る費用の追加
約37億5千万円

- 市町村への交付金が見込みを上回ったための増額 37億円 ほか

条例などの議案

このほか、特別職の職員給与及び旅費条例の一部改正など条例3件、県民活動総合センターなど県8施設の指定管理者の指定、「第3次埼玉県教育振興基本計画」(H31～H35)の策定などの議案を承認しました。

彩の国功労賞 5人、1団体への贈呈を承認

埼玉県民栄誉賞等について議会の議決事件と定める条例が、議員提案で今年3月に策定されました。今回は初の本条例適用となりました。受賞者は、2018FIFAワールドカップロシア大会日本代表選手で活躍した川島永嗣、槇野智章、遠藤航、原口元気の4選手と西野朗監督、2018リーグ10年ぶり優勝の埼玉西武ライオンズ。

【彩の国功労賞】

スポーツ、文化等の各分野において、国内外で高く評価される功績を挙げ、広く県民に夢と希望を与え、潤いと活力のある社会づくりに貢献したと認められる個人又は団体を表彰。

	選挙	告示日	投開票日
今春(2019年)実施予定の 地方選挙日程	埼玉県議会議員	H31.3.29	H31.4.7
	鳩山町議会議員	H31.4.16	H31.4.21
	毛呂山町長・町議会議員	H31.4.16	H31.4.21

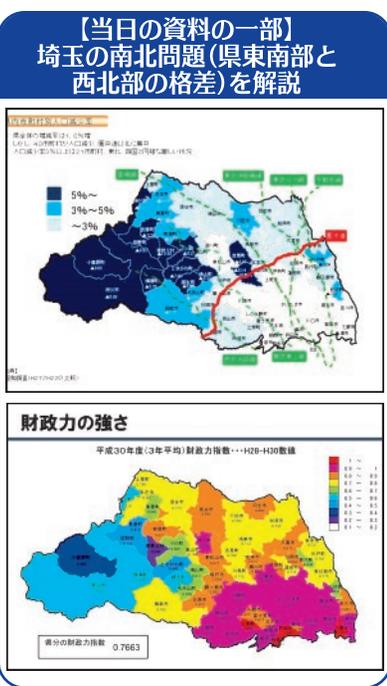
県政を身近に!! 武内まさふみ県政報告会を3町で開催

武内県議会議員の県政報告会が、越生町（10月28日）、鳩山町（11月18日）、毛呂山町（11月24日）で開催されました。武内県議は、平成23年4月の初当選以来、ほぼ毎年報告会を行ってきました。今回は2期7年半の活動実績を踏まえた報告を行いました。

主な内容としては、本年9月定例県議会の結果をはじめ、地元関連の県公共事業の進捗状況、今後取り組むべき主要課題として①「2つの埼玉」（人口減少が続く圏央道以北・西部と人口増・維持が続く県南部）への対応、②西部地域未来産業集積構想による地域経済の活性化、③地域資源を生かした活性化対策について、パワーポイントを使って報告しました。会場からは、地元事業についての要望や質問が出されました。



越生会場（ニューサンピア埼玉おごせ）での報告会の様子 撮影：田口隆良



武内まさふみの活動日誌

県への要望など

●新川越越生線（10月24日）
新川越越生線建設期成同盟会の3市2町の首長及び武内県議

をはじめとする県議会議員により、知事に対し全区間の建設促進の要望を行いました。



▲当日は飯島副知事（中央右側）が対応

●川越坂戸毛呂山線（11月6日）
西成県土整備部長に対し、特に整備効果が見込まれる川角長瀬工区の早期事業化を要望しました。新川越越生線の事業が動き出したため、本路線の見直しが今後の課題となります。



▲井上町長、佐藤議長とともに

●林業対策協議会（11月12日）
秩父、比企大里、児玉地域、西川地域の市・町長が、森林対策への支援を知事に要望しました。今回は特に、来年度創設される森林環境譲与税の効果的なしくみづくりも含まれています。



▲西部地域の県議、首長と知事

視察

■議会運営委員会
●信州大学医学部附属病院（松本市）
長野県では、平成17年から佐久総合病院で運行されていたドクターヘリ1機では、南北に長い県土をカバーすることは難しいことから、平成23年10月から信州大学附属病院で2機目の運行を開始しました。導入に至る経緯等について説明を受けるとともに、現場を視察しました。
(10月29日)



▲病院の屋上で待機するドクターヘリ

■図書室委員会
●国立公文書館（東京都千代田区）
国の公文書がどのように保管・修復されているか、汚れや穴の開いた古い文書の修復作業や文書のデジタル化の状況、所蔵庫の見学を含めて、普段触れることのない分野を視察しました。
(11月2日)



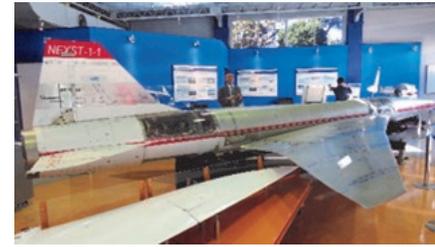
▲平成の名称決定の決裁文書



▲武内委員長と委員会のメンバー

■企画財政委員会
●調布航空宇宙センター（調布市）
埼玉県では、先端産業創造プロジェクトにおいて、航空・宇宙プロジェクトを重点分野に取り組んでいることから、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の当施設を視察しました。同センターには、航空エンジン試験設備などの研究施設が整い、航空宇宙の研究活動

全般を紹介する展示場も設置されています。（11月15日）



▲展示室の超音速ジェット機模型

●メッツアビレッジ（飯能市）
「メッツア」は、宮沢湖畔で整備が進められているテーマパークで、「メッツアビレッジ」と来年3月16日にオープンする「ムーミンバレーパーク」の2つのエリアで構成されます。今回は、11月9日に先行オープンした「メッツアビレッジ」を視察しました。
(11月15日)



メッツアビレッジ 宮沢湖畔に新しい観光スポットが誕生

■地方創生・行財政改革特別委員会
●なぐわし公園温水利用型健康運動施設〈PiKOA〉（川越市）
当施設は、民間企業が建設と15年間の維持管理・運営するPFI手法を活用しています。隣接するごみ焼却施設の余熱を利用した温水プールのほか各種スポーツトレーニングマシンなども備えています。夜11までオープンするなど民間企業のノウハウも生かされています。（11月20日）



施設の外観